



KUMAMOTO

The Weekly Bulletin
GREEN Rotary-Club

Kumamoto green rotary club district 2720 rotary international

R.I. 会長テーマ 「世界に希望を生み出そう」 R.I. 会長 ゴードン R・マッキナリー

2023～
2024年度
テーマR.I. 2720 地区テーマ 「ロータリーは学舎であり、遊び場である」
「そして、ロータリーアクションは世界を変える」

R.I. 2720 地区 ガバナー 膳所和彦

熊本 G.R.C. テーマ 「奉仕の輪を広げよう」 熊本グリーン RC 会長 江上泰弘

世界に希望を生み出そう

■例会日：毎週月曜日 18:30～19:30
■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
TEL096-326-3311■創立：平成元年2月22日 ■会長：江上泰弘 ■幹事：山口 翼 ■会報担当：西本周平
■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@serc2720.org国際ロータリー
第2720地区

熊本グリーンロータリークラブ週報

第 1500 回

2023 - 2024 年度 第 15 回

令和 5 年 11 月 20 日

【例 会】

1. 閉会・点鐘 18:30

★ロータリーソング

- ・「我らの生業」

2. 食事と交歓

来訪者紹介 (江上 泰弘 会長)

- ・卓話者 クリスマスに絵本を贈る会
代表 吉田美樹 氏
- ・ビジター 熊本東南 RC
鈴木儀親 会員

友情の握手

会長スピーチ (江上 泰弘 会長)

今晚は、先週は「世界ポリオデー in 熊本×子ども達にクラシック音楽を」の Duo リサイタルが市民会館ありました。皆さんの参加、ありがとうございました。会場もほぼ埋まって目の前で、生で聞く演奏はとっても素晴らしいものでした。

グリーンロータリー・クラブの例会日がきても、出席するかどうか決めるには及びません。

というのは、私にとって出席は決まりきった事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受入れた義務の一つです。



卓 話 予 定

- 11/27 ★熊本北ロータリークラブとの合同例会
「ウクライナ戦争を紐解く」元NHKディレクター 馬場 朝子 氏
- 12/4 ★熊本グリーンローターアクトとの合同例会
「熊本グリーン RAC 半年活動報告」
- 12/11 クラブフォーラム
「当クラブがホストを務める 熊本市域 17 RC 合同新春合同例会の役割分担について」

[熊本グリーン RC ホームページアドレス] <http://www.kg-rc.com/>

幹事報告

(田中 純司 元幹事)

■ 報告事項

次週は「熊本北RCとの合同例会」となっております。卓話も元NHKディレクターの馬場朝に「ウクライナ戦争を紐解く」という演題で、なぜこの戦争は起きたのか?この戦争の終焉にあるものは何かを両国の歴史や関係性をもとにお話しして頂きます。是非ご参加の程をお願い致します。

■ 報告事項 (その他のロータリー関係)

①11/13に開催されました「世界ポリオデーin 熊本×子ども達にクラシック音楽を」のリサイタルも無事終了しました。著名な音楽家の方の演奏ということもあり、会場は一杯でした。ロータリークラブ関係者とそのご家族も沢山来場頂きありがとうございました。

又、多数のクラブより協賛金を頂き、当日もポリオ募金に協力頂き重ねて御礼申し上げます。当日のポリオ撲滅募金は、128,791円でした。又、この事業の剰余金65,850円と併せて寄付させて頂きます、本当にありがとうございました。

②シンガポール国際大会のご案内

世界のロータリアンが一同に介する最大のイベントである国際大会が今年度は2024年5/25～5/29までシンガポールにて開催されます。ご興味がある方は当クラブからも100名以上の団体で参加しますので、事務局までお問い合わせ下さい。

＜例会変更・取り止め＞

●例会変更

[熊本平成 RC]

11月6日(水)の例会は、年次総会のため、
12月13日(水) 12:30よりANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイにて行います。

12月20日(水)の例会は、クリスマス家族例会のため、当日12:00よりANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイにて行います。サインメーキャップは行いません。

出席報告

(齋藤義鷹 会員)

	会 員 総 数	21名	出 席 率
10 月 29 日	出席免除会員数	0名	3 8 . 1 0 %
	計算上会員数	21名	
	出席会員数	8名	
10 月 23 日	前回の出席会員数	13名	6 6 . 6 7 %
	メイクアップ数	1名	
	修正出席会員数	14名	
メイクアップ済み会員及びメイクアップ訪問先			
・ 1 0 / 3 1 熊本東RC 河島 君			

スマイル

(クラブ管理運営委員長 宮部康弘 会員)

●江上 泰弘 君、田中 純司 君、栗山 義則 君
「今期ももうすぐ半年になります。時間が経つのも早く感じます。ご来訪の鈴木様、卓話をお願いしている吉田様、宜しく願います。」

●山下 佳介 君「吉田美樹さんのご来訪にスマイルします。たまたま今年度最小出席で申し訳無いです。」

●荒木 一之 君、宮部 康弘 君

「吉田様、熊本東南RC鈴木様のご来訪心より歓迎致します。吉田様、本日の卓話宜しくお願い致します。」

3. 例会プログラム

紹介者: 山下 佳介 会員

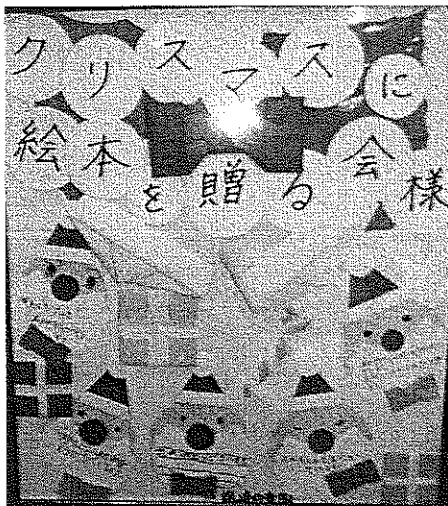
卓話者: クリスマスに絵本を贈る会
代表 吉田美樹 氏

演 題:

「クリスマスに絵本を贈る会について」



卓話者 クリスマスに絵本を贈る会
代表 吉田美樹 氏



藤崎台童園からの御礼の
色紙を見せて頂きました



クリスマスに絵本を送る会への
2023-2024 年支度金を贈呈

地区のニュース

ポリオ撲滅キャンペーン開催!

(西天草 RC)

2023 年 11 月 21 日 西天草 RC 山下弘喜

西天草ロータリークラブ(会長 宮崎志武)は 10 月 29 日(日)「天草・島原の乱」で一揆軍の攻撃を耐え忍んだ富岡城で 4 年ぶりに開催された「第 7 回富岡城お城まつり」においてポリオ撲滅キャンペーン募金活動を行いました。

イベントが行われているステージ横にブースを設置させて頂いた為、多くの来場者に呼びかけを行えました。またブース内には当クラブの活動の様子を展示し、ロータリークラブの活動を広くアピール出来たと思います。

この 1 日で頂いた募金は総額 82,394 円となりました。ポリオ根絶の一助になれば幸いです。お寄せいただきました皆様のお気持ちに感謝を申し上げ、ご報告させていただきます。



4. 閉会・点鐘

ロータリーリーダー

クラブリーダー向けの情報

委員会の負担を軽減する

時間がかかることを理由に、委員会等のリーダーとしての役割を会員に担ってもらうことが難しいと感じることはありませんか。そのような消極的な姿勢を克服するための方法をご紹介します。一人に過度の負担がかからないよう、委員会の仕事や責務を分散させることで、全員の仕事量を軽減できることを説明してみましょう。委員となる会員を募ったら、大まかな任務を分担した四半期ごとの作業計画を立てます。それぞれの責務を特定の人に割り当て、期待事項を明確に伝えましょう。こうすることで、委員を説得しやすくなり、各委員の仕事もより効果的になります。

行動計画

適応力を高める

どの団体・組織も社会により大きなインパクトを与えたいと願っており、ロータリーも例外ではありません。ロータリーが機敏に対応する重要な存在としてあり続けることを願うのであれば、変化が加速する時代をリードできるよう、適応力を発揮する必要があります。ロータリー行動計画の立案には、変革管理のコンサルタントで、2022-23 年度国際ロータリー副会長のニッキー・スコットさんが協力しました。適応力の課題と機会に関するスコットさんとのインタビュー記事をお読みください。ロータリー行動計画について詳しくは こちらのページをご覧ください。

スコットさんの記事

<https://www.rotary.org/ja/increase-our-ability-adapt-conversation-nicki-scott>

行動計画（英語のみ）

<https://my.rotary.org/en/who-we-are/about-rotary/action-plan>

奉仕のための関係構築

プロジェクトフェアにご参加ください

国際奉仕プロジェクトを計画したり、支援したいとお考えですか。地区が主催するプロ

ジェクトフェアは、パートナーを見つける絶好の機会です。この 2~3 日間のイベントは、クラブと地区のつながりを築き、異文化を体験する機会となります。また、奉仕の実地体験やプロジェクト実施地の視察が行われ、参加者は地元の優先事項を理解することができます。プロジェクトフェアは、世界各地のクラブと地区がプロジェクトの協力関係を築くための効果的な方法です。今後開催されるプロジェクトフェアに関する情報をご覧ください。

地区リーダー向けの情報

モロッコ地震救援基金について

9 月 8 日にモロッコで発生したマグニチュード 6.8 の地震で被災した人びとへの緊急救援活動をご支援いただけるようになりました。この地震により、数千人が死亡、無数の負傷者が出ており、推定 5 万棟の家屋が倒壊しました。これを受け、ロータリー財団管理委員会はモロッコ地震救援基金を設置しました。基金へのご寄付（地区財団活動資金 [DDF] の寄贈を含む）は、12 月 31 日まで受け付け、補助金の授与は 2024 年 9 月 21 日まで（または資金がなくなるまで）行われます。9 月 21 日までに使用されなかった資金は一般的な災害救援基金に移されます。モロッコでの地震で被災した地区は、水、食糧、医療品、シェルター、衣服などの物資を提供するために補助金を申請できます。モロッコ地震救援基金について詳しくは こちらのページをご覧ください。

<https://www.rotary.org/ja/rotary-foundation-trustees-establish-targeted-funds-to-aid-morocco>

